

地域子ども・子育て支援事業 の「区域」設定と「量の見込み」 について

平成26年5月2日

津市健康福祉部 子育て推進課

● 『地域子ども・子育て支援事業』 提供区域と量の見込み

(1) 区域 (案)

施設・事業名	設定区域
①利用者支援に関する事業	全市域
②時間外保育事業	10地域
③放課後児童健全育成事業	小学校区※
④子育て短期支援事業	全市域
⑤乳児家庭全戸訪問事業	
⑥養育支援訪問事業及び要保護児童等に対する支援に資する事業	
⑦地域子育て支援拠点事業	10地域
⑧一時預かり事業	
⑨病児保育事業	全市域
⑩子育て援助活動支援事業	
⑪妊婦健診事業	

※原則として小学校区とする。

(2) 量の見込み (案)

①利用者支援に関する事業【区域：全市域】 (単位：か所)

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
見込量	3	5	5
年度	平成30年度	平成31年度	
見込量	5	5	

②時間外保育事業【区域：10地域】 (単位：人)

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
見込量	3,322	3,292	3,225
年度	平成30年度	平成31年度	
見込量	3,188	3,143	

③放課後児童健全育成事業【区域：小学校区※】（単位：人／日）

年度	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
見込量	低学年	1,168	低学年	1,151	低学年	1,139
	高学年	959	高学年	936	高学年	936
年度	平成 30 年度		平成 31 年度		※原則として 小学校区とする。	
見込量	低学年	1,108	低学年	1,104		
	高学年	932	高学年	919		

④子育て短期支援事業【区域：全市域】（単位：人日／年）

年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
見込量	210	210	210
年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
見込量	210	210	

⑤乳児家庭全戸訪問事業【区域：全市域】（単位：人／年）

年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
見込量	2,181	2,145	2,125
年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
見込量	2,093	2,055	

⑥養育支援訪問事業及び要保護児童等に対する支援に資する事業

【区域：全市域】（単位：上段 件／年、下段 件・回／年）

年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
見込量	3	3	3
	18	18	18
年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
見込量	3	3	
	18	18	

⑦地域子育て支援拠点事業【区域：10地域】（単位：人日／月）

年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
見込量	13,681	13,483	13,306
年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
見込量	13,124	12,938	

⑧一時預かり事業【区域：10地域】（単位：人日／年）

A 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり（預かり保育） ※1号認定

年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
見込量	4,873	4,854	4,723
年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
見込量	4,678	4,611	

B 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり（預かり保育） ※2号認定

年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
見込量	144,738	144,171	140,259
年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
見込量	138,942	136,936	

C 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり（預かり保育） 以外

年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
見込量	162,437	160,942	157,697
年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
見込量	155,878	153,650	

⑨病児保育事業【区域：全市域】（単位：人日／年）

年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
見込量	4,566	4,525	4,433
年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
見込量	4,382	4,319	

⑩子育て援助活動支援事業【区域：全市域】（単位：人／年）

年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
見込量	3,900	3,900	3,900
年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
見込量	3,900	3,900	

⑪妊婦健診事業【区域：全市域】（単位：上段 人／年、下段 人回／年）

年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
見込量	2,145 30,030	2,125 29,750	2,093 29,302
年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
見込量	2,055 28,770	2,010 28,140	

地域子ども・子育て支援事業		① 利用者支援事業					
津市事業		利用者支援事業					
区域	区域の設定	全市域					
	設定根拠	区域設定の考え方については、子育て支援センターや子育てひろばなど、就学前の保護者が利用する場所等で利用者支援を行うことが効果的であると考える。このため、子育て支援センターに配置し、全市域を対象として、他の子育て支援センターや子育て広場など保護者が集う場所に巡回して利用者支援活動を展開していく。					
量の 見込み 算出の 考え方	対象年齢	0～2歳					
	算出根拠	方法	国の事業計画における「量の見込み」算出等のための手引きによる				
		概要	<p>■国の算出の考え方及び算出方法</p> <ul style="list-style-type: none"> 0～2歳の子どもがいる全世帯を対象として算出 子育て中の親子の身近な場所に設置することが必要であることから、例えば、複数の中学校区（2中学校区など）に1箇所などを目安として、箇所数で設定する。 <p>■本市における算出の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成26年度より、子育て支援センター3箇所に「子育て支援コーディネーター」を各1名配置し、利用者支援事業を実施する。本年度は、初年度なるため、現在担当課により、市の事業や各種制度について学習する研修を行っており、研修終了後、事業を開始する。 今後、他の支援センターや子育てひろばに巡回するなど連携して事業を実施し、平成28年度からは5箇所に配置する。 				
	指標(単位)	設置数(か所)					
年度		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	参考:24年度実績
(量の 見込み 暫定値)	津市	3	5	5	5	5	—
	(参考:国手 引きによる 算定値)						
備考							

地域子ども・子育て支援事業		② 時間外保育（延長保育）事業					
津市事業		延長保育事業					
区域	区域の設定	10地域					
	設定根拠	教育・保育施設との密接な関連性					
量の 見込み 算出の 考え方	対象年齢		0～5歳				
	算出根拠	方法	国の事業計画における「量の見込み」算出等のための手引きによる				
		概要	<p>■国の算出の考え方及び算出方法 対象となる家族類型 共働き家庭等（A・B・C・E）0～5歳</p> <p>利用意向率 平日定期的にご利用したい教育・保育の事業が保育園等（事業所内保育所、認可外保育所等を含む）を利用している人で利用（希望）時間が18時以降としている人の割合</p> <p>家族類型別児童数 推計児童数(人) × 対象家族類型(割合) = 家族類型別児童数(人)</p> <p>☆ 家族類型別児童数 × 利用意向率 = 量の見込み</p> <p>■本市における算出の考え方 国の手引きを基に算出した見込み数を暫定値として置いたが、実際の利用実績と大きく乖離するため、もう少し考え方を整理して、見込み量を検討する。</p>				
	指標(単位)		利用希望人数(人)				
年度		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	参考:24年度実績
(量の 暫定 見込 み)	津市	3,322	3,292	3,225	3,188	3,143	1,296
	(参考:国手 引きによる 算定値)	3,322	3,292	3,225	3,188	3,143	
備考							

② 時間外保育(延長保育)事業

指標(単位)	人数:実利用者数(年間)(人/年)						年間延 利用件数
	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考(H24実績)	
全市	3,322	3,292	3,225	3,188	3,143	1,296	37,690
津	1,933	1,912	1,876	1,853	1,836	16園 740	25,445
久居	601	606	599	592	583	8園 254	5,319
河芸	237	234	228	231	228	4園 217	5,803
芸濃	109	109	107	104	103	1園 18	47
美里	28	27	25	26	24	1園 31	915
安濃	100	98	95	94	91	1園 10	41
香良洲	43	41	40	38	37	— 0	0
一志	171	171	169	166	164	— 0	0
白山	89	84	77	74	69	1園 26	120
美杉	11	10	9	8	8	— 0	0

地域子ども・子育て支援事業		③ 放課後児童健全育成事業						
津市事業		放課後児童クラブ事業						
区域	区域の設定	■（原則として）小学校区を区域の単位とする						
	設定根拠	■利用児童が安全に放課後児童クラブに通うためには、クラブ施設が小学校の敷地内あるいは小学校に近接していることが必要である。このため、小学校区を区域の単位とするが、児童を安全にクラブ施設まで送る手立てがある場合には、小学校をまたぐ区域を設定することも可とする。						
量の 見込み 算出の 考え方	対象年齢	小学生（7歳～12歳）						
	算出根拠	方法	国の事業計画における「量の見込み」算出等のための手引きによる					
		概要	<p>■小学生のアンケートにより利用意向率を算定しました。</p> <p>■放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいか、また週当たりの日数を記入いただき、利用意向を調査しました。</p> <p>■ただし、利用希望の保育事業を聞く問いはないため、パートのタイプCとタイプC'、タイプEとタイプE'の区分は希望就労時間が月96時間以上（週3日以上、8時間勤務）としました。</p>					
	指標(単位)	利用希望人数(人/日)						
年度		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	参考:25年度実績	
(量の 見込み 値)	津市	低学年	1,168	1,151	1,139	1,108	1,104	1,347
		高学年	959	936	936	932	919	591
		計	2,127	2,087	2,075	2,040	2,023	1,938
	(参考:国手 引きによる 算定値)	低学年	1,168	1,151	1,139	1,108	1,104	
		高学年	959	936	936	932	919	
		計	2,127	2,087	2,075	2,040	2,023	
備考								

地域子ども・子育て支援事業		④ 子育て短期支援事業																	
津市事業		津市子育て支援ショートステイ事業																	
区域	区域の設定	全市域																	
	設定根拠	現在の津市内の児童養護施設等の分布状況により、全市域を1区域とする。																	
量の 見込み 算出の 考え方	対象年齢	0～18歳の子ども																	
	算出根拠	方法	本市独自の方法による																
		概要	<p>■ 本市における算出の考え方</p> <p>本市における当該事業については、主たる事業対象者は、要支援家庭における児童等であるため、市独自の方法により算出する。</p> <p>■ 本市における算出方法</p> <p>過去の利用実績に基づき、推移を設定。</p> <p>参考：利用実績</p> <table border="1" data-bbox="534 1153 1516 1254"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ日数</td> <td>159</td> <td>276</td> <td>148</td> <td>116</td> <td>350</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 国手引きによる算出方法</p> <p>推計児童数(人) × 潜在家庭類型(割合) = 家族類型別児童数(人)</p> <p>家族類型別児童数(人) 利用意向 = 量の見込み(人日)</p>							平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	延べ日数	159	276	148	116
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度													
延べ日数	159	276	148	116	350														
指標(単位)	利用人数(人・日/年)																		
年度		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考												
(量の 暫定値 見込み)	津市	210	210	210	210	210													
	(参考:国手 引きによる 算定値)	0	0	0	0	0													
備考																			

地域子ども・子育て支援事業		⑤ 乳児家庭全戸訪問事業						
津市事業		乳児家庭全戸訪問事業						
区域	区域の設定	全市域						
	設定根拠	津市で暮らす親子すべてにサービスを受ける機会を提供する。なお、里帰り分娩等で長期に市外に滞在する場合、住民からの希望があれば滞在先に訪問依頼を行う。						
量の 見込み 算出の 考え方	対象年齢							
	算出根拠	方法	保健師・助産師・母子保健推進員による家庭訪問・保健指導・情報提供等 本市独自の方法による					
		概要	<p>■本市における算出の考え方</p> <p>乳児を持つ家庭では新たな家族を迎えた喜びとともに、さまざまな理由で育児に対して不安や困難を感じることも少なくない。乳児を持つ家庭を訪問し、必要な保健指導や情報提供を行うことによって育児不安が軽減し、地域で見守られて育児をしている安心につながることから訪問率100%をめざし、全戸訪問事業に取り組む必要がある。</p> <p>■本市における算出方法</p> <p>対象人数は計画期間における0歳児の人口推計をもとに、前述の目的から訪問率100%を目指し算出。</p>					
	指標(単位)		人数:実利用者数(年間)(人/年)					
年度		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考	
(量の 見込み 暫定値)	津市	訪問 家庭数	2,181	2,145	2,125	2,093	2,055	
	(参考:国手 引きによる 算定値)		-	-	-	-	-	※国の手引きによる算出値 なし
備考								

地域子ども・子育て支援事業		⑥ 養育支援訪問事業、及びその他要支援児童、要保護児童等の支援に資する事業																			
津市事業		養育支援訪問事業																			
区域	区域の設定	全市域																			
	設定の根拠	特定の対象を継続的に支援するものであり、事業の性質上、全市域を1区域とする。																			
量の 見込み 算出の 考え方	対象	食事、衣服、生活環境等について、不適切な養育状態にある家庭など、虐待のおそれやそのリスクを抱え、特に支援が必要と認められる家庭																			
	算出根拠	方法	本市独自の方法による																		
		概要	<p>■ 本市における算出の考え方</p> <p>本市における当該事業については、主たる事業対象者は、要支援家庭であるため、市独自の方法により算出する。</p> <p>■ 本市における算出方法</p> <p>過去の利用実績に基づき、推移を設定。</p> <p>参考：利用実績</p> <table border="1" data-bbox="561 1131 1414 1283"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象家庭数</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>延べ訪問件数</td> <td>9</td> <td>38</td> <td>16</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table>						平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	対象家庭数	3	3	2	2	延べ訪問件数	9	38	16
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度																
対象家庭数	3	3	2	2																	
延べ訪問件数	9	38	16	11																	
指標(単位)	延べ利用者数(件・回/年)																				
年度		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考														
(量の 暫定 値)の 見込み	津市	18	18	18	18	18															
	(参考：国手引きによる算定値)	-	-	-	-	-	※国の手引きによる算出値なし														
備考																					

地域子ども・子育て支援事業		⑦ 地域子育て支援拠点事業					
津市事業		地域子育て支援拠点事業					
区域	区域の設定	10地域					
	設定根拠	0～2歳児童が利用することから、教育・保育施設へのつながりを考え、教育・保育施設と同様の区域設定とすることとする					
量の 見込み 算出の 考え方	対象年齢	0～2歳					
	算出根拠	方法	国の事業計画における「量の見込み」算出等のための手引きによる				
		概要	<p>■国の算出の考え方及び算出方法</p> <p>対象となる家族類型 全家庭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 0～2歳の子どもがいる全世帯を対象として算出 <p>利用意向率</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 子育て支援センターを「利用している」と回答した人 ② 子育て支援センターを「利用していない」が「今後利用したい」と回答した人 <p>→①、②の合計を、設問の回答者総数で割る</p> <p>利用意向回数</p> <p>上記①、②の人の、月あたり平均利用（希望）回数</p> <p>☆ 対象者数 × 利用意向率 × 利用意向回数 = 量の見込み (ただし、対象者から保育所利用者を除外した数の採用を検討)</p> <p>■本市における算出の考え方</p> <p>※国の手引きを基に算出した見込み数を暫定値として置いたが、実際の利用実績と大きく乖離するため、もう少し考え方を整理して、見込み量を検討する。</p>				
	指標(単位)	利用希望人数(人・日/月)					
年度		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	参考:24年度実績
(量の 見込み 暫定値)	津市	13,681	13,483	13,306	13,124	12,938	2,065人・日/月 (年24,771人・日/年)
	(参考:国手 引きによる 算定値)	16,109	15,876	15,667	15,453	15,234	
備考							

⑦ 地域子育て支援拠点事業

指標(単位)	人数:実利用者数(年間)(人日/月)						年間延 利用件数
	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考(H24実績)	
全市	13,681	13,483	13,306	13,124	12,938	2,065	24,771
津	7,884	7,823	7,659	7,546	7,441	6か所 810	9,724
久居	2,459	2,404	2,420	2,400	2,375	1か所 137	1,641
河芸	963	945	942	940	934	1か所 102	1,225
芸濃	447	448	455	452	447	1か所 206	2,470
美里	109	95	96	96	92	1か所 15	174
安濃	403	393	375	366	357	1か所 250	2,997
香良洲	163	166	167	161	154	1か所 183	2,198
一志	663	663	650	640	631	1か所 194	2,322
白山	328	292	285	272	262	1か所 168	2,020
美杉	40	37	41	39	35	0か所 0	0

地域子ども・子育て支援事業		⑧ 一時預かり事業						
津市事業		一時預かり事業、ファミリー・サポート・センター事業、子育て支援短期利用事業						
区域	区域の設定	10地域						
	設定根拠	教育・保育事業と同様に10地域とする。						
量の 見込み 算出の 考え方	対象年齢		①、②3～5歳児、③0～5歳児					
	算出根拠	方法	国の事業計画における「量の見込み」算出等のための手引きによる					
		概要	<p>■国の算出の考え方及び算出方法</p> <p>幼稚園在園児対象とした一時預り</p> <p>①1号認定による利用 対象となる家庭類型 専業主婦（夫）、就労時間短家庭（C'、D、E'、F）</p> <p>3歳～5歳 1号認定子ども不定期事業の利用希望割合×幼稚園利用者の一時預かり、預かり保育の利用割合×不定期の預かり事業の利用希望日数の平均</p> <p>②2号認定による利用 対象となる家庭類型 共働き家庭等（A、B、C、E）3歳～5歳 2号認定のうち幼稚園の利用希望が強い者×就労日数×52週</p> <p>幼稚園在園児を対象とした預かり保育以外の一時預かり 対象となる家庭類型 全家庭 0歳から5歳 不定期事業の利用希望割合×利用希望日数の平均日数－①1号認定による利用を除く・ベビーシッターその他の利用日数も除く</p> <p>■本市における算出の考え方 国の手引きを基に算出した見込み数を暫定値として置いたが、実際の利用実績と大きく相違するため、もう少し考え方を整理して、見込み量を検討する。</p>					
	指標(単位)		人数:実利用者数(年間)(人日/年)					
	年度		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考(H24実績)
(量の 見込み 暫定値)	津市	①幼稚園1号	4,873	4,854	4,723	4,678	4,611	21,057
		②幼稚園2号	144,738	144,171	140,259	138,942	136,936	51,728
		③上記以外	162,437	160,942	157,697	155,878	153,650	8,041
	(参考:国手 引きによる 算定値)	①幼稚園1号	4,873	4,854	4,723	4,678	4,611	
		②幼稚園2号	144,738	144,171	140,259	138,942	136,936	
		③上記以外	162,437	160,942	157,697	155,878	153,650	
備考								

⑧ 一時預かり事業

指標(単位)		人数:実利用者数(年間)(人日/年)					
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考(H24実績)
全市	①幼稚園	4,873	4,854	4,723	4,678	4,611	21,057
	②幼稚園2号	144,738	144,171	140,259	138,942	136,936	51,728
	③上記以外	162,437	160,942	157,697	155,878	153,650	8,041
津	①幼稚園	2,812	2,779	2,730	2,706	2,687	18473
	②幼稚園2号	83,513	82,525	81,088	80,363	79,800	36340
	③上記以外	94,417	93,478	91,705	90,619	89,680	5597
久居	①幼稚園	874	906	881	868	851	1071
	②幼稚園2号	25,945	26,916	26,156	25,767	25,265	4667
	③上記以外	29,387	29,623	29,285	28,940	28,505	706
河芸	①幼稚園	347	343	329	339	332	0
	②幼稚園2号	10,294	10,197	9,779	10,065	9,870	0
	③上記以外	11,588	11,422	11,168	11,317	11,170	1089
芸濃	①幼稚園	160	158	150	142	142	7
	②幼稚園2号	4,737	4,685	4,459	4,207	4,204	2246
	③上記以外	5,354	5,328	5,244	5,081	5,050	2
美里	①幼稚園	43	46	40	42	36	66
	②幼稚園2号	1,279	1,353	1,180	1,248	1,081	727
	③上記以外	1,379	1,335	1,245	1,282	1,162	11
安濃	①幼稚園	149	145	142	142	138	274
	②幼稚園2号	4,417	4,321	4,219	4,207	4,084	4132
	③上記以外	4,913	4,794	4,633	4,573	4,452	318
香良洲	①幼稚園	68	59	57	53	54	1090
	②幼稚園2号	2,019	1,757	1,680	1,570	1,602	1240
	③上記以外	2,121	1,985	1,948	1,848	1,829	0
一志	①幼稚園	262	262	259	255	253	13
	②幼稚園2号	7,776	7,774	7,679	7,569	7,507	346
	③上記以外	8,378	8,369	8,240	8,118	8,029	30
白山	①幼稚園	143	140	121	119	107	63
	②幼稚園2号	4,238	4,160	3,599	3,543	3,163	2030
	③上記以外	4,369	4,109	3,746	3,638	3,359	278
美杉	①幼稚園	15	16	14	12	11	0
	②幼稚園2号	520	483	420	403	360	0
	③上記以外	531	499	483	462	414	10

地域子ども・子育て支援事業		⑨ 病児保育事業					
津市事業		病児・病後児保育事業					
区域	区域の設定	全市域					
	設定根拠	事業の実施者が小児科医と非常に限られており、区域を設定して配置バランスを考えるよりも、新規参入者の確保のほうが優先と考えるため					
量の 見込み 算出の 考え方	対象年齢	0～5歳					
	算出根拠	方法	国の事業計画における「量の見込み」算出等のための手引きによる				
		概要	<p>対象となる家族類型</p> <p>共働き家庭等（タイプA・B・C・E）</p> <p>利用意向率</p> <p>① 病気やけがで仕事ができなかった場合に「父親が休んだ」「母親が休んだ」に回答した人のうち、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した人</p> <p>② 子どもが病気のため幼稚園・保育園が利用できなかった時の対処として、「病児・病後児の保育を利用した」「ファミリー・サポート・センターを利用した」「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」と回答した人</p> <p>→①、②に当てはまる人の合計を、設問の回答者総数で割る</p> <p>利用意向日数</p> <p>①、②それぞれの利用（希望）日数の総数を、①、②の実人数で割った数</p> <p>推計児童数(人) × 対象家族類型(割合) = 家族類型別児童数(人)</p> <p>☆ 家族類型別児童数 × 利用意向率 × 利用意向日数 = 量の見込み</p>				
	指標(単位)	利用希望人数(人・日/年)					
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	参考:24年度実績	
(量の 見込み 暫定値)	津市	4,566	4,525	4,433	4,382	4,319	24年度 846人日 (受入れ可能総数1,560人日)
	(参考:国手 引きによる 算定値)	4,566	4,525	4,433	4,382	4,319	
備考							

地域子ども・子育て支援事業		⑩ 子育て援助活動支援事業																																			
津市事業		津市ファミリー・サポート・センター事業																																			
区域	区域の設定	全市域																																			
	設定の根拠	会員数が地域により異なるため、広域で提供体制を確保する必要があるため、全市域を1区域とする。																																			
量の 見込み 算出の 考え方	対象年齢	小学6年生以下																																			
	方法	本市独自の方法による																																			
		概要	<p>■ 本市における算出の考え方</p> <p>本市における当該事業については、放課後の時間を過ごさせたい場所としてではないため、市独自の方法により算出する。</p> <p>■ 本市における算出方法</p> <p>過去の利用実績に基づき、推移を設定。</p> <p>参考：利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総活動件数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(上段:ファミリーサポート分)</td> <td>4885</td> <td>4790</td> <td>3553</td> <td>4235</td> <td>2342</td> </tr> <tr> <td>(下段:緊急サポート分)</td> <td>250</td> <td>279</td> <td>308</td> <td>202</td> <td>259</td> </tr> <tr> <td>会員数</td> <td>1097</td> <td>1203</td> <td>1273</td> <td>1288</td> <td>1312</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 国手引きによる算出方法</p> <p>推計児童数(人) × 潜在家庭類型(割合) = 家族類型別児童数(人)</p> <p>家族類型別児童数(人) × 利用意向 = 量の見込み(人日)</p>							平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	総活動件数						(上段:ファミリーサポート分)	4885	4790	3553	4235	2342	(下段:緊急サポート分)	250	279	308	202	259	会員数	1097	1203	1273	1288
			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度																														
	総活動件数																																				
(上段:ファミリーサポート分)	4885	4790	3553	4235	2342																																
(下段:緊急サポート分)	250	279	308	202	259																																
会員数	1097	1203	1273	1288	1312																																
指標(単位)	延べ利用者数(人/年)																																				
年度		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考																														
(量の 見込み 暫定値)	津市	3,900	3,900	3,900	3,900	3,900																															
	(参考:国手 引きによる 算定値)	0	0	0	0	0																															
備考																																					

地域子ども・子育て支援事業		⑪ 妊婦健康診査事業						
津市事業		妊婦健康診査事業						
区域	区域の設定	全市域						
	設定根拠	津市で暮らす妊婦すべてにサービスを受ける機会を提供する。里帰り分娩等で県外で受診した場合も費用助成を行う。						
量の 見込み 算出の 考え方	対象年齢	妊娠期にある女性						
	算出根拠	方法	妊婦中14回の妊婦一般健康診査の受診費の助成を行う ①県内医療機関との委託契約（検査項目は県内統一） ②県外の医療機関で受診した場合の費用助成（県内受診での検査項目と同一。県内医療機関との委託契約料金を上限）					
		概要	<p>■本市における算出の考え方</p> <p>妊娠中に定期的な健診を行うことにより安心・安全な出産につながることから心身ともに健やかに妊娠期を過ごすために厚生労働省局長通知により妊娠週数による健康診査の間隔が定められており、これにそって受診した場合受診回数は14回と考えられていることから本市においてもの妊娠中14回の妊婦一般健康診査の助成を行う。</p> <p>■本市における算出方法</p> <p>対象人数は計画期間における0歳児の人口推計をもとに、当該年度の数見込みは翌年度の0歳児の人口とした。31年度においては人口の減少率を勘案し算出した。回数については妊娠中の健康管理の観点から14回をすべて受診することを想定した。</p>					
	指標(単位)	人数:実利用者数(年間)(人/年)			回数:述べ利用回数(年間)(回/年)			
年度		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考	
(量の 見込み 暫定値)	津市	人数	2,145	2,125	2,093	2,055	2,010	
		健診回数	30,030	29,750	29,302	28,770	28,140	
	(参考:国手 引きによる 算定値)		-	-	-	-	-	※国の手引きによる算出値なし
備考								